

4 回生：解析学特論 C (火曜 3 限)

前期博士課程：解析学特論 I (火曜 3 限)

- 開講日：4月12日火曜 3 限
- 教室：2号館 2 2 1 教室
- 講義内容：調和解析入門

3 回生までで位相や線形代数やルベーグ測度について学んできたので、これらを合わせて、位相空間上で測度を考えて積分してみます。「位相とは」、「測度とは」という話から思い出して、局所コンパクト・ハウスドルフ空間上でのリースの表現定理を前半の目標とします。

後半は位相群上の不変測度（ハール測度）の構成や、局所コンパクト可換群のポントリャーギン双対性について話ができればと思っています。

- 参考文献：Walter Rudin 著 Real and Complex Analysis
- 担当：小森洋平 (komori@sci.osaka-cu.ac.jp)